

言葉の違いを超えた笑顔



ブラジルの多彩な料理に参加者もびっくり！

文化
なかの

中野市公民館報

2011
No.80
(通巻No.612)

11

発行
中野市中央公民館

編集
文化なかの編集委員会

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
TEL 0269-22-2691
FAX 0269-26-2342

国際交流の集い

10月16日(日)さまざまな外国出身者が互いの文化を紹介し触れ合う「国際交流の集い」が、中央公民館の講堂で開催されました。

オープニングは、フィリピンの伝統舞踊バンブーダンスを中野立志館の高校生も参加し披露されました。

今年、各国の『お菓子』『遊び』『エネルギー』をテーマに考え、会場に並んだ日本、中国、タイ、フィリピン、ネパール、コロンビア、ブラジル、アメリカ、イタリアの9カ国のブースの中には、料理紹介の中に自慢の手作りお菓子を並べていたブースも数カ国ありました。

250名の参加者たちは、自慢の料理を味わいながら、各国の紹介展示を見たり、歌やダンスやゲームに参加したりと、それぞれの文化を楽しみながら、思い思いに交流を深めていました。

今月号の
特集

・公民館レポート
・特別レポート

あおぞら

もったいない

今年の7月より地デジに移行され、まだまだ十分に使えるのだが、これを機に新型テレビに飛びつく。日本がま

だ今のように豊かでなかった頃、人々は様々な工夫をし、物を大切に使ってきた。

それに比べ、物があり余っている現代社会、感謝の想いが薄れ、使い捨ての時代が定着してしまった。大量生産、大量消費、大量廃棄とあまりにも多くのゴミを出し、自然破壊につながってしまった。便利の代償である。まず、買う前に、本当に必要なものかどうかを考えるべきではないのか？

今回の東日本大震災を教訓とし、ありがたみもなく、当たり前前に生活してきた事を悔い改め、「もったいない」と思う美しい心を取り戻し、これから一人一人日々心掛けて生活していく事が大切になっていくのだと感じる今日この頃である。

(T・K)

地域の秋祭り

伝統文化を継承する 竹原神社祭祀団



仕掛け花火 アヤメ畑

9月22日(木)、台風で一日遅れた竹原神社の花火が奉納されました。竹原地区では、明治10年代から手作りの打ち上げ花火や仕掛け花火を奉納するなど、煙火が盛んでした。戦時中に一時途絶えたものの、戦後、若い衆が祭祀団を再発足させ、奉納煙火も復活、現在に至っています。

花火作りは8月から連日行われます。山ノ内町の山口煙火作業所の指導のもと、一本の仕掛けに火薬を詰める作業に1時間以上かかるといいます。

大輪の打ち上げ花火、ピンと張



竹原祭祀団のみなさん

つた針金伝いに火を噴いて飛ぶ糸火(噴射筒)から点火される月嵐山、紅灯笼、アヤメ畑、滝等の仕掛け花火。美しい花火を見ようと、竹原神社は大勢の人であふれていました。

平成22年には、伝統文化の継承への役割と功績が大きいとして、長野県文化財保護協会から表彰されています。団長の荻原和正さんは、「台風の影響を心配したが、予想以上に大勢の人が足を運んでくれてとても嬉しかった。伝統を守ってこれからもいいものを作っていきたい。」と話していました。

伝統を受け継いで 南永江秋祭り



いよいよ獅子舞が始まります

南永江区の永江諏訪神社例大祭(秋祭り)の夜宮が9月18日(日)に行われました。

この日は午後5時に円満寺を出発して、南永江交流センター、勇義会長宅、自治会長宅、永江諏訪神社と2つの神楽が巡り回り、それぞれの所で獅子舞が奉納されました。

獅子舞、笛、太鼓等を行うのは勇義会です。メンバーは20代から50歳までの男衆約30名ほど。秋祭りの2週間前より毎晩午後8時から10時まで稽古を続けてきました。



お宮の坂をみんなでよいしょ!

「もつと強弱をつけて」、「自信を持って」など、先輩から熱心な指導が入ります。

夜宮の神社では「ドンドコ」「代神楽」の獅子舞が奉納されましたが、代神楽で獅子頭を務めた坂本卓也さんは、「練習ではあごが疲れてたいへんなこともありましたが、最後の舞を無事務めることができほっとしています」とさわやかに語っていました。

こうして、区の青年達によって伝統芸能が受け継がれています。

スキー場でサバイバル

ふるさと冒険クラブがキャンプ

ふるさと冒険クラブは、地域ぐるみの教育を目標に市民、行政が協力して活動しています。例年、春は市街地の地歴を学ぶ「ウォークラリー」、夏は一泊二日の「キャンプ」、秋は「ふるさとの遊び」、冬は「雪上運動会」を行い、その他にも沢山のイベントを行っています。今回は夏のキャンプを紹介します。

キャンプは「超山の中に泊まるう！サバイバルキャンプ」に行つてQ「をタイトルに9月3日（土）4日（日）、旧牧の入スキー場で開きました。市内小学生34人と実行委員のほか、吉本興業に所属するコンビ芸人「こてつ」の2人も参加しました。

夏のキャンプは冒険クラブ最大の行事です。今年是最小限の道具でサバイバルに挑戦しようと、東京ドーム13個分の広さの会場を確保。管理棟があります。水道はゲレンデ内に1本だけ。食器は竹でつくり、竈かまどは穴を掘り、トイレも管理者の許可を得て自分たちで作りました。

子どもたちは7班に分かれ、食器づくりや火起こしを行いました。火起こしは昔の道具を使いましたが全員、悪戦苦闘。昔の人の知恵に敬意を払いながら、最後は科学の力（チャッカマン）で大成功。夕食のメニューは鳥肉のホイル焼きとハヤ



旧牧の入スキー場でサバイバルキャンプに挑戦

シライスで、米は飯ごうのほか、空き缶も使いました。大変な作業でしたが、その分味は格別でした。夜はキャンプファイアーを囲んで歌や踊りを楽しみました。就寝前は閉館されたホテルで肝試しも行い、6階建ての真つ暗な館内で勇敢にゴールを目指しました。翌日もゲレンデで「だるまさんが転んだ」なども行い、疲れ知らずの子どもたちは元気いっぱい遊んでいました。



手作りかまどで食事の準備

吉本芸人「こてつ」が参加

今年新たな試みとして、吉本興業の「あなたの街に住みますプロジェクト」に応募し、主に県内で活躍中の「こてつ（河合武俊さん・松本市出身、北村智さん・前橋市出身）」と前田久美子マネージャーが参加してくれました。

得意のボケとツッコミを織り交ぜてみんなを笑わせ、キャンプを盛り上げてくれました。



こてつさんとテントで昼食

冒険クラブとは？

ふるさと冒険クラブは平成12年度から活動しています。実行委員も常に募集しています。子ども好きな人、将来、子どもと関わる仕事を希望する学生さんなど、お待ちしております。問い合わせは、中野市豊田支所地域振興課（電話38-3111）活動の詳細はホームページへ。「ふるさと冒険クラブ」で検索！



学生も企画に協力

こんにちは分館

片塩区は、高丘地区の安源寺に隣接している区です。

東組、中組、北組、西組、南組の5組で構成され、世帯数は160戸余りです。片塩分館は、分館長、主事、顧問、それに協力員5名の計8名で、毎年区民の皆様が参加し易い様、試行錯誤しながら企画運営しています。

事業活動としては、年1回の分

片塩分館

館報発行、区民球技大会、敬老会、秋祭りの夜店、子どもみこし、文化祭、教養講座、人権講座など、多種多様な活動をしています。今年も昨年行なった「趣味作り講座・菊作り」を行ない、文化祭には菊を展示し区民の皆様にご覧してもらえればと思っております。

公民館の事業を通して、子ども達や多くの区民の皆様が参加し易い様一層努力していきたいと思っています。

(片塩分館長 田中正弘)



子どもたちの花壇の花植え

ふるさとの歴史

大徳寺の愛宕堂は神仏習合の御堂である。仏教の地藏菩薩が、神道の愛宕権現の姿になって衆生を救済してくださるという。

権現碑銘によ

ると、長祿元年(一四五七)夢枕に立つ童子の御告げによって、春日左近が大徳寺裏の霊池から延命地藏像を掘り上げた。愛宕権現と呼んで崇めれば、水害旱害・疾疫

から免れ、火災を防いでくれるという。

愛宕権現の信仰は、江戸時代中ごろ全国に広まったという。大徳寺愛宕堂では正徳元年(一七一)

神仏習合の大徳寺愛宕堂

に地藏像の修復と堂の改修をしたと伝えられる。宝暦一〇年(一七六〇)には新しく將軍地藏像も祀られ、大徳寺の愛宕権現信仰がいつそう盛んになった。

將軍地藏は武將の仏様でもある。そのため、別当大徳寺の鎮守堂ともなっている。明治以降は、檀家だけでなく広い範囲の人々が出征兵士の写真を掲げて武運長久を祈願している。また、学習の成就を神仏に報告・感謝し何枚もの俳句や算額が奉納されている。これは大勢の参拝者にもみてもらいたいという意味もあつたようである。

(河野 實)

第35回 中野市婦人のつどい

テーマ

はつらつ元気に生活するために

講師

(有) Body Conditioning Factory

健康運動指導士 富井 聖 先生

ゆがみを改善し、より元気に過ごすためのポイントを学びましょう!

日時

12月9日(金) 午後1時30分~3時

会場

中央公民館 講堂

申込み

不要

受講料

無料

持ち物

水分補給用の飲み物、タオル(手ぬぐい)



ごなだでもお気軽にご参加ください

今月の伝言板

講座の詳しい内容につきましては、各公民館までお問い合わせください。

■中央 ☎ 22-2691 ■北部 ☎ 26-0677 ■西部 ☎ 23-1024 ■豊田 ☎ 38-2922

公民館ホームページ <http://www.city.nakano.nagano.jp/kominkan/>

	講座名	日時	場所	講師	備考
中央公民館	楽しい 親子の食育教室 ※楽しく調理実習をして、食育について学びましょう！ お楽しみプレゼント付き	12月3日(土) 午前10時～午後1時	中央公民館 料理実習室 (2階)	中野市食生活 改善推進協議会 の皆さん	<定員>36名 <対象>親子(子どもは小学生) <参加費>食材費200円 <持ち物>エプロン・三角巾、 ふきん、タッパー <申込み>11月14日(月)から受付
	しめ縄づくり講習会	12月9日(金) 午後6時～8時	中央公民館 講堂	大宮 誠吉 先生	<定員>25名 <材料費>500円 <持ち物>わらが切れるハサミ <申込み>11月14日(月)から受付
	公民館ギャラリー みずゑ会 水彩画展				
北部公民館	ふるさとの歴史講座 「柳沢遺跡からみた長野県の 弥生時代」	11月24日(木) 午後7時～8時30分	北部公民館 会議室	長野県埋蔵文化財 センター調査部 調査第1課 廣田和穂 調査研究員	<参加費>無料 どなたでもご参加いただけます <申し込み>11月18日(金)まで
	シニア大学 ～ステキな人生の見つけ方～	11月29日～2月28日 (毎回火曜日) 午後1時30分～3時 (全10回)	北部公民館 会議室		<参加費>無料 <申し込み>11月18日(金)まで <持ち物>なし <対象>概ね55歳以上の方
西部公民館	シニア大学	12月9日～3月2日 (毎回金曜日) 午後1時30分～3時 ※12月20日のみ火曜日 (全12回)	西部公民館 会議室		<参加費>無料 <持ち物>筆記用具 <申し込み>11月8日(火)から <内容>大学教授の講座や健康 体操、音楽鑑賞など様々な講座 を12回にわたり行います。

豊田公民館文化講演会

ホンマでっか!?TV コメンテーター
としてご活躍中の
中部大学総合工学研究所
武田邦彦教授
講演会

入場料 無料

テーマ 家庭で行う正しいエコ生活
プラスチックリサイクル、エコバッグ、バイオエタノール…、私たちの知らない環境問題の“常識”の裏側を語っていただきます。

日時／ **12月4日(日)**
午後1時30分～午後3時
(午後1時開場)

会場／ **豊田文化センター(豊田公民館)**

お問い合わせ先 豊田公民館 ☎0269-38-2922

おはなしフェスティバル in NAKANO
第4回
おはなしの

ぼうけんにいこう!

日時 2011年 **12月3日(土曜日)**
午後1時30分～3時まで

場所 中野市中央公民館3階講堂

おはなしの国へ
「ぼくが おはなしの国へ
あんなにいるよ!」

おはなしバード君

おはなしの国へ
ぼうけんだ!

- ・こあずめのぼうけん (大型絵本)
- ・フーメンのおんがくたい (パネ(シアター))
- ・きこいとあかみ (絵本)
- ・三びきのやぎのらがらどん (絵本)
- ・たべられたやまんば (大型紙芝居)

主催 おはなしネットワーク☆NAKANO 共催 中野市中央公民館



こぶし／運動公園（月岡尚雄）

花郷

はなさと
Flower Home



800年の大きい秋／安源寺（内藤勝郎）



一重のユリから八重が出た／諏訪町（K.K）



秋の実り／間山(うさぎ)

花と季節の写真募集

宛先

〒383-0025
中野市三好町一丁目4番27号
中央公民館

☎22・2691
Eメール c-koninkan@city.nakano.nagano.jp

文化なかの編集委員会では、中野市内の花や季節の写真を募集します。未発表写真に限り、四ツ切りまで（ワイドサイズも可）のプリント、デジタルデータ（未加工のもの）、氏名、住所、連絡先、作品名、撮影場所、花の名前等を書き送って下さい。匿名希望やペンネーム掲載はその旨をお伝え下さい。随時募集します。



☆今こそ、私たちの生活を見直してみませんか☆
（託児あり）
働く婦人の家2階
軽運動室で開催されます。

輝いてます

カタカタカタ：優しいミシンの音。ステキなスモックエプロンを製作中の中野友の会の皆さん。東北の被災地の方々に送られるそうです。このエプロンで、体はもちろん心まで暖かくなることでしょう。
ジャーナリストの羽仁もと子さんによって創られた友の会では「家庭は簡素に、社会は豊かに」を願って、衣食住・家計・子どものことを学びあっています。日頃の学びを発表する場として「家事家計講習会」が11月17日（木）午前10時～正午働く婦人の家2階軽運動室で開催されます。